

[成果情報名] カラーチャートによるビワ「なつたより」の収穫適期判別

[要約] ビワ「なつたより」の果皮色をもとに作成したカラーチャートの値7～8でビワ「なつたより」を収穫すると良食味で適熟の果実を収穫でき、収穫適期を判別できる。

[キーワード] ビワ、カラーチャート、収穫適期

[担当] 長崎県農林技術開発センター・果樹研究部門・ビワ落葉果樹研究室

[連絡先] (代表) 0957-55-8740

[区分] 果樹

[分類] 普及

[作成年度] 2012 年度

[背景・ねらい]

ビワ新品種「なつたより」は、既存のビワ品種「茂木」よりも果皮色が淡く、減酸が早いため、「茂木」で判断する収穫適期の果皮色とは異なる。そこで、「なつたより」の果皮色をもとに作成したカラーチャートにより「なつたより」の収穫適期を判断する。

[成果の内容・特徴]

1. カラーチャート（図1）の値6以上で収穫した「なつたより」の糖度は、13度以上と高い。なかでもカラーチャート値8～10は14度以上である（表1）。
2. カラーチャート値7以上で収穫した「なつたより」の酸含量は、0.20g/100ml前後で、6で収穫した「なつたより」より低い（表1）。
3. カラーチャート値7～8で収穫した「なつたより」の熟度は、ほぼ適熟である。カラーチャート値9～10で収穫した「なつたより」は、やや過熟気味である（表1）。
4. カラーチャート値7以上で収穫した「なつたより」の食味は、良以上である（表1）。

[成果の活用面・留意点]

1. カラーチャートは2010年度に長崎県農林技術開発センター果樹研究部門がビワ「なつたより」の果皮色をもとに試作した。
2. カラーチャートのマンセル値（H）は、6 = 9.9YR、7 = 9.5YR、8 = 8.7YR、9 = 7.9YR、10 = 6.7YRである。
※色の定量にはマンセル表色系の色相（H）を用いた。YRとは黄（Y）と赤（R）の間で、数値が大きいほど黄色に近く、小さいほど赤に近いことを示す。

[具体的データ]

※ 耕種概要

・カラーチャートと果皮色、果実品質、熟度、食味は、2012年5月28日に4名でカラーチャートによって収穫した果樹研究部門（大村市鬼橋町）における露地栽培の「なつたより」果実を供試した。

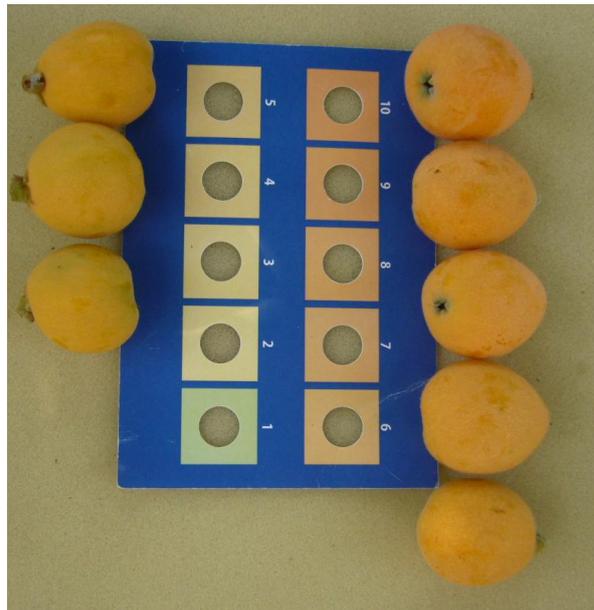


図1 カラーチャートと果実

注) 数字はカラーチャート値。

表1 カラーチャートを使って収穫した「なつたより」の果実品質と食味

カラーチャート値	糖度 (Brix)	酸含量 (g/100ml)	熟度 ^z	食味 ^y
6	13.3 b ^x	0.45 a	1.6 b	2.7 b
7	13.6 b	0.22 b	2.8 a	3.9 a
8	14.0 ab	0.22 b	2.8 a	3.6 a
9	14.1 ab	0.16 b	3.6 a	4.2 a
10	14.4 a	0.15 b	3.2 a	3.9 a

^z熟度:1未熟 2やや未熟 3適熟 4やや過熟 5過熟

^y食味:1不良 2やや不良 3良 4やや優良 5優良

^x縦の異なる文字間にはチューキー多重検定により5%レベルで有意差あり

注) 果実袋は「もぎ2重 T36」を使

用

[その他]

研究課題名：ビワ新品種「なつたより」若齢樹の安定生産技術の確立

予算区分：県単

研究期間：2011～2013年度

研究担当者：谷本恵美子